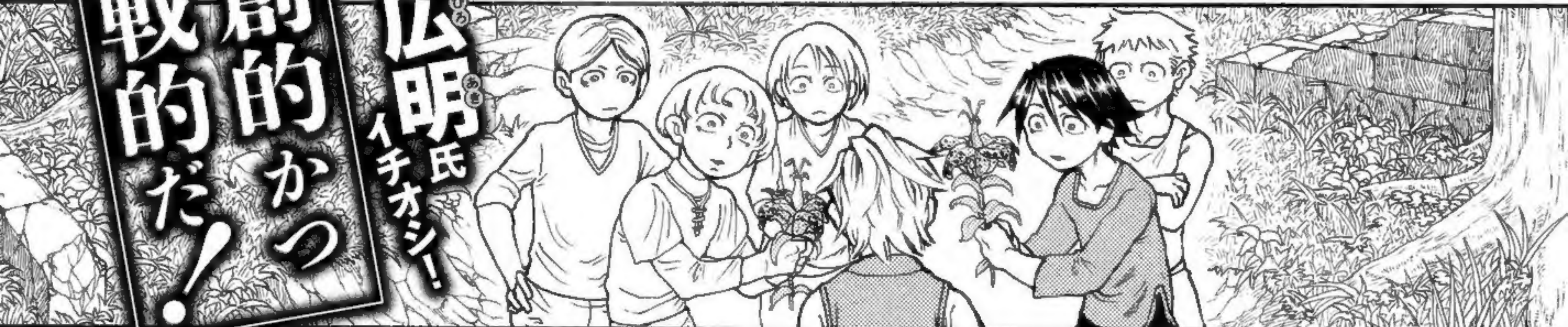
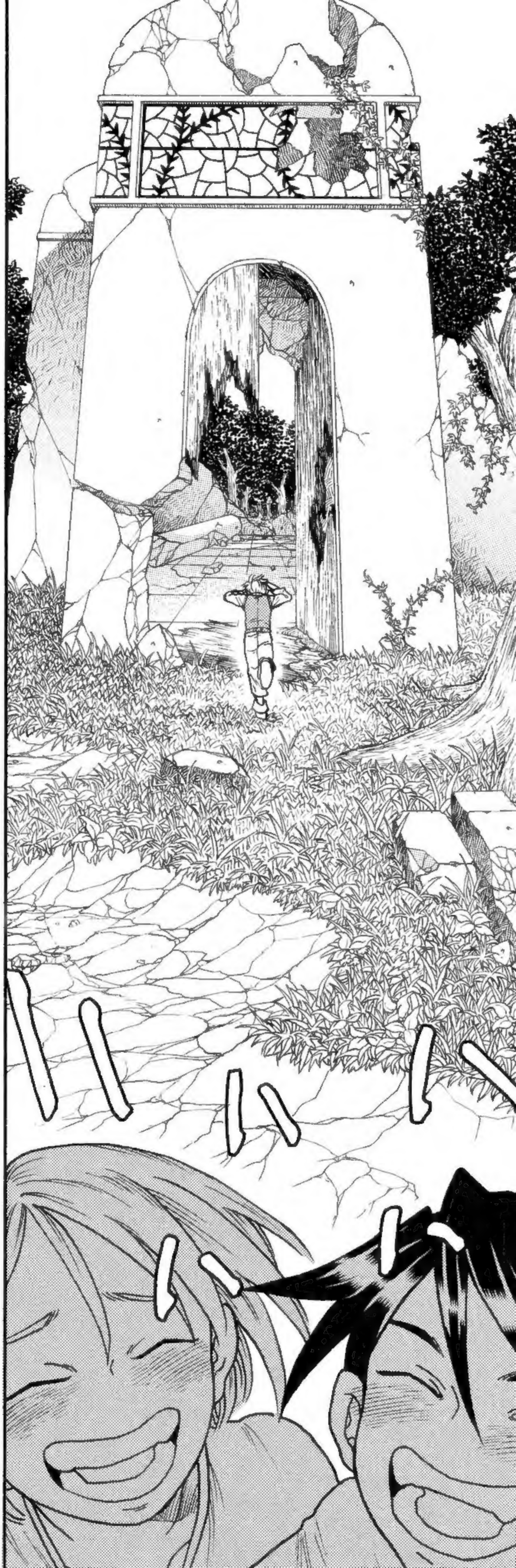
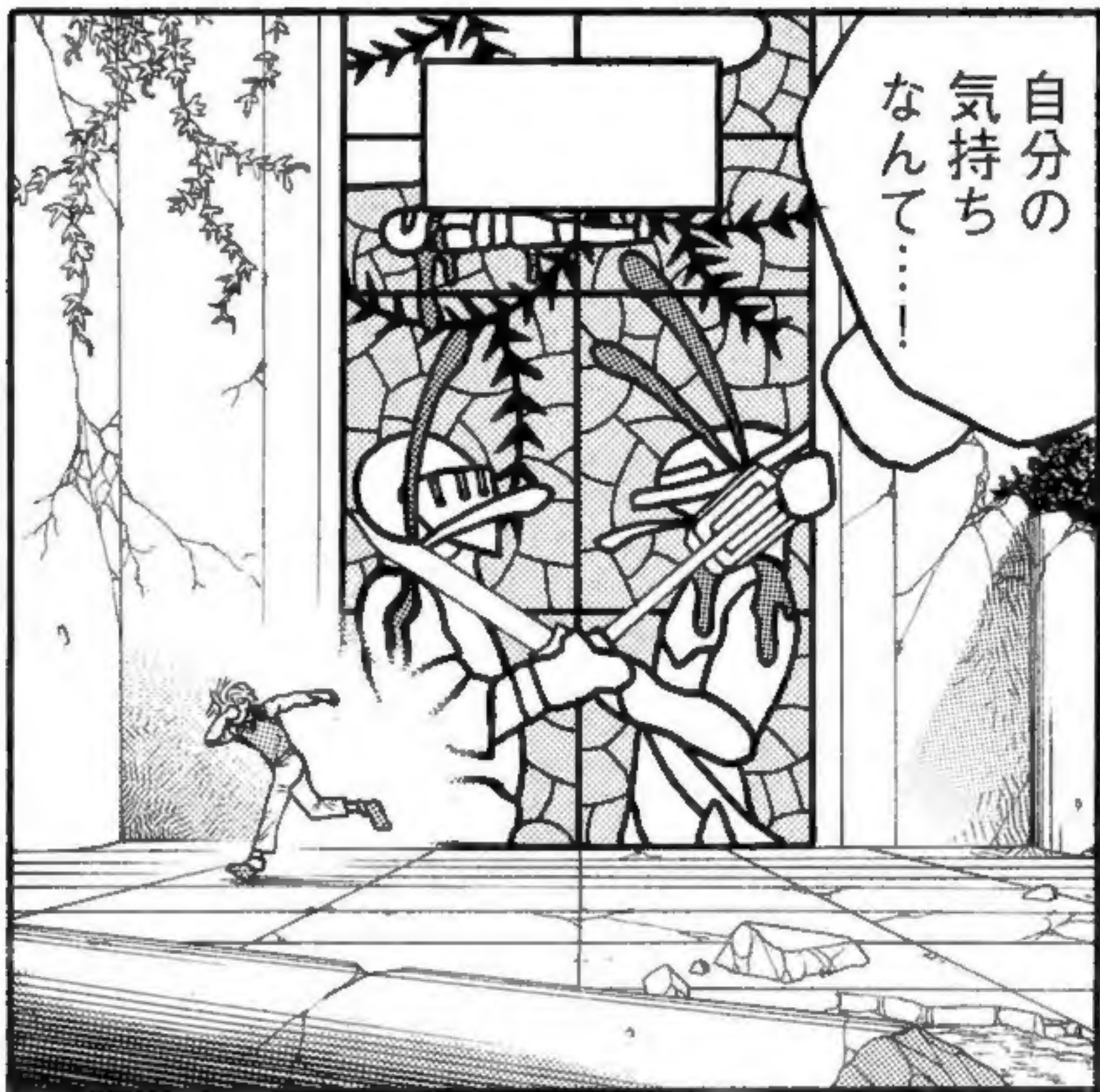
AFTERNOON KC INFO
天空跳舞の少年少女活劇
ここに完結
シンギュラリティは雲をつかむ
最終巻3巻は6月22日[金]発売
※電子版のみの刊行となります。ご了承くださいませ。
TOSHIKI SONODA PRESENTS
園田俊樹
発行／講談社
定価／本体600円（税別）
価格は電子書店や時期により異なります。

これは　殺人者たちの　物語である

※この作品はフィクションです。実在の人物・団体・名称等とは一切関係ありません。

神は その残虐に 怒り

人間から

人間を殺す能力を奪った——…

ずるっ
わっ
これは「白」の…
ボロッ
どうしたんだい?
ボロ…
ボロ
話してごらん
「白」の
哲学者さま…

っ…

本当の気持ち
なんてもう…！

なんでも
ないよ！

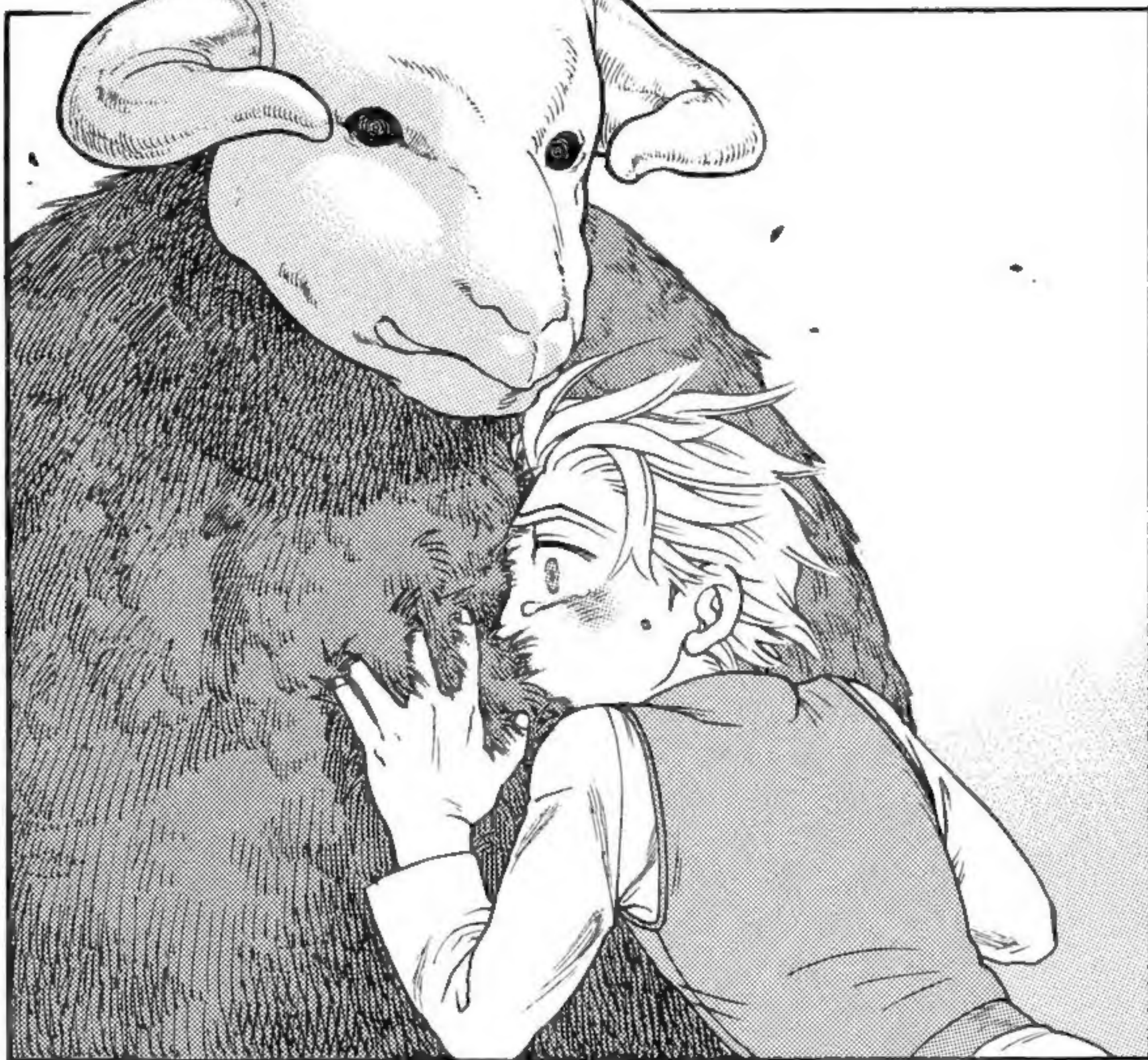
…です！

ダッ

あっ
きみ…

どんっ

わっ

く「黒」の…

スハロ兄…!?
なんでこんなところに…？

ヘーデル姉の子供の設計図を書きかえてもらってんだ

…よし
これでお子さんは金髪の女の子だ
まぁあとは「白」の出す天上の食料でも食ってりゃ元気に産まれてきますすよ

ありがとう…「黒」の哲学者さま
いいんですよ
謝礼はきっちり頂きますから

金のために術を使うなんて！
適正な対価の要求は互いの対等の証明だぜ

そもそも君達の人と獣の設計図を混ぜる遊びは——……

あーうるさいうるさい

ハハハ

300年前なら殺し合いってのになってるぞ

フフ

全くね

…この子が産まれてくるのがこの時代で良かった…

どんな悪人も命までは盗れないし

困ったことがあれば

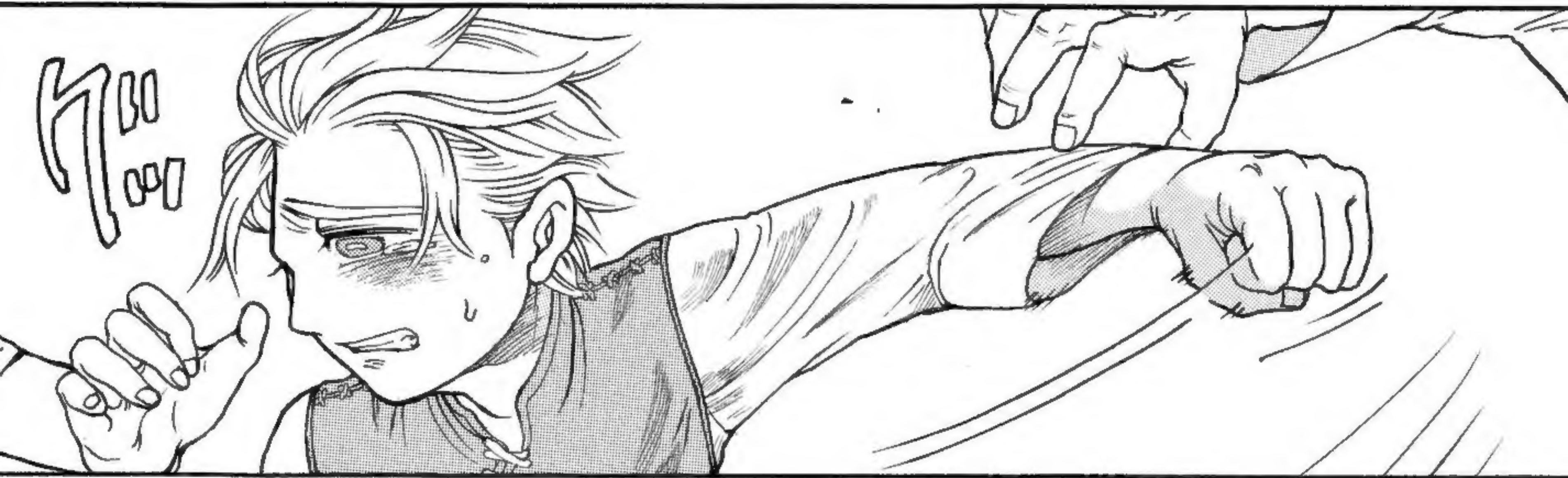
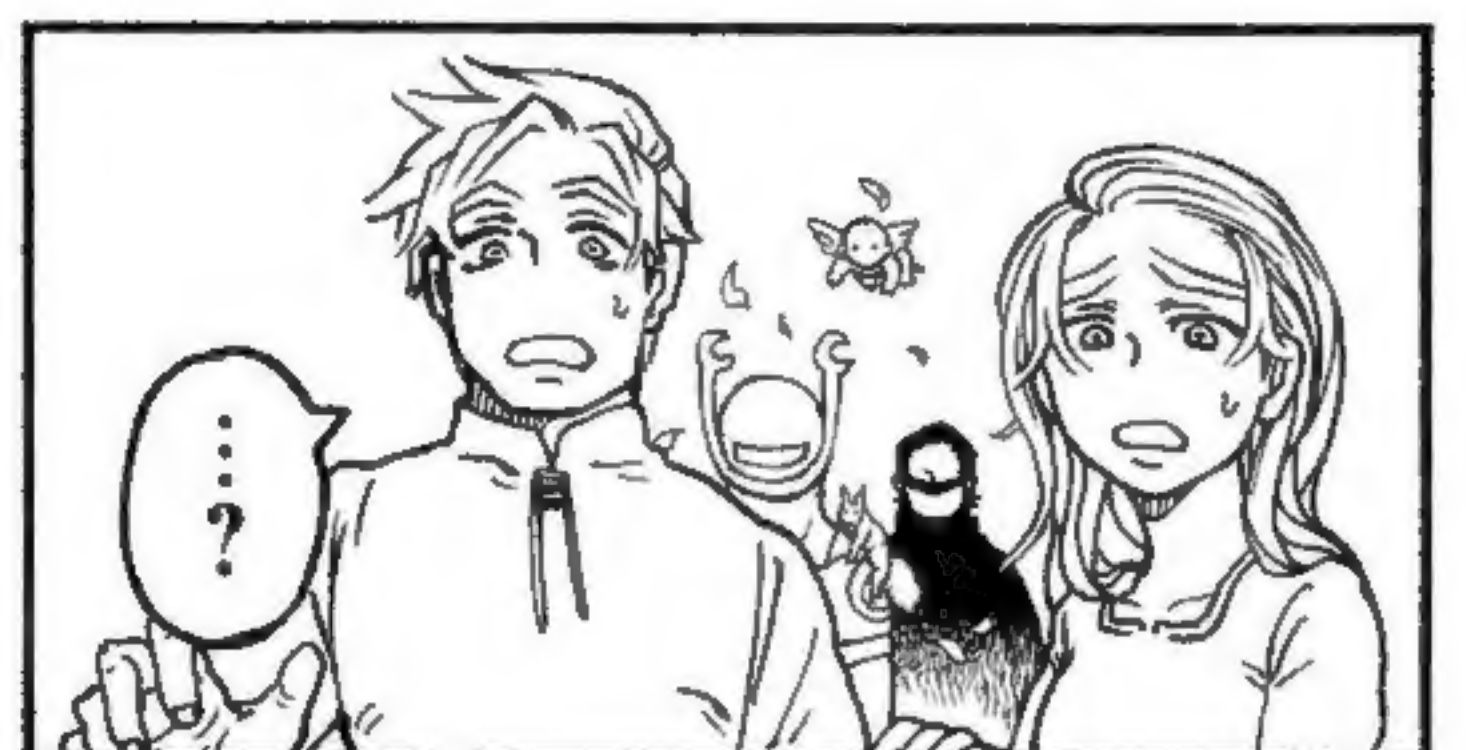
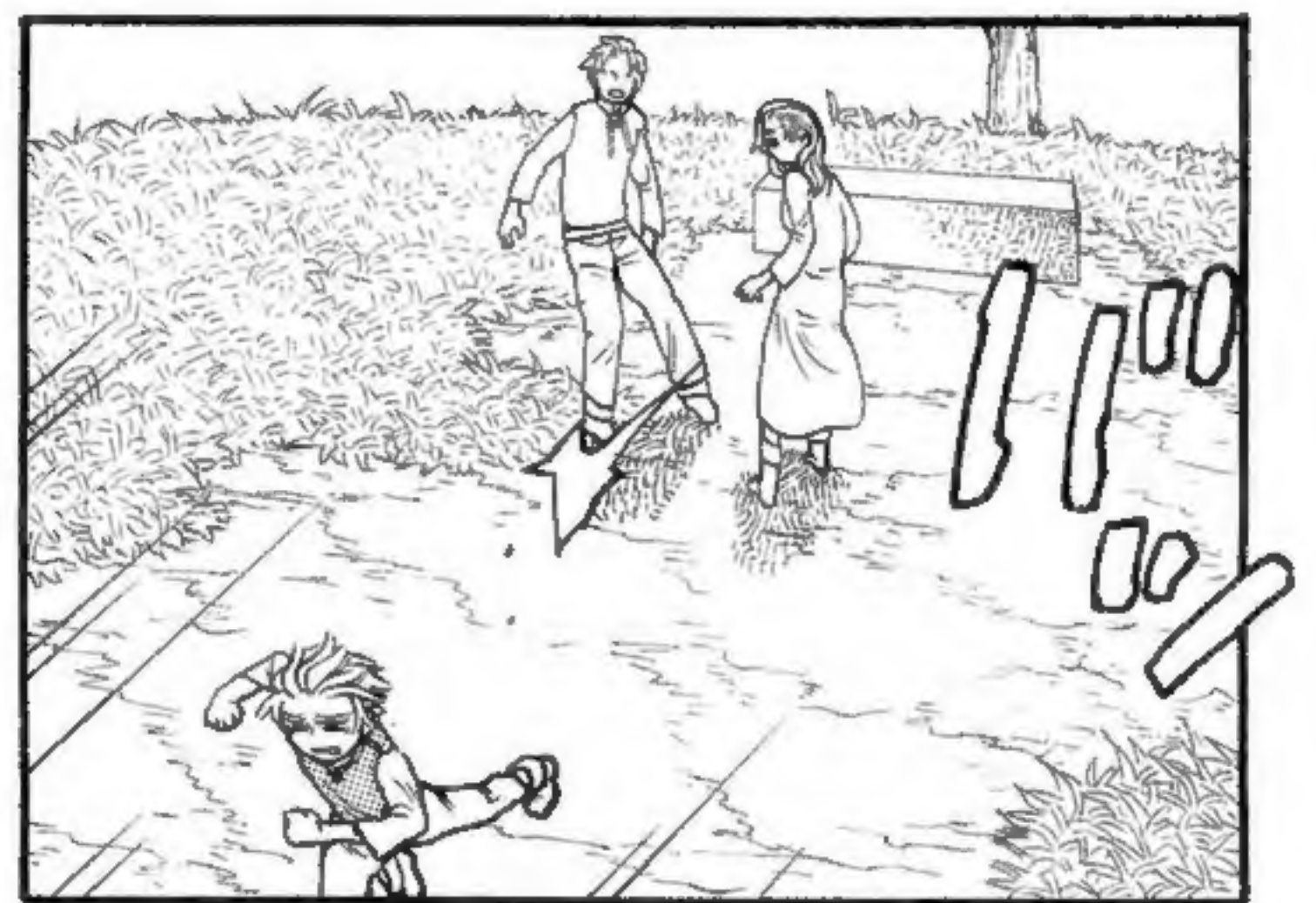
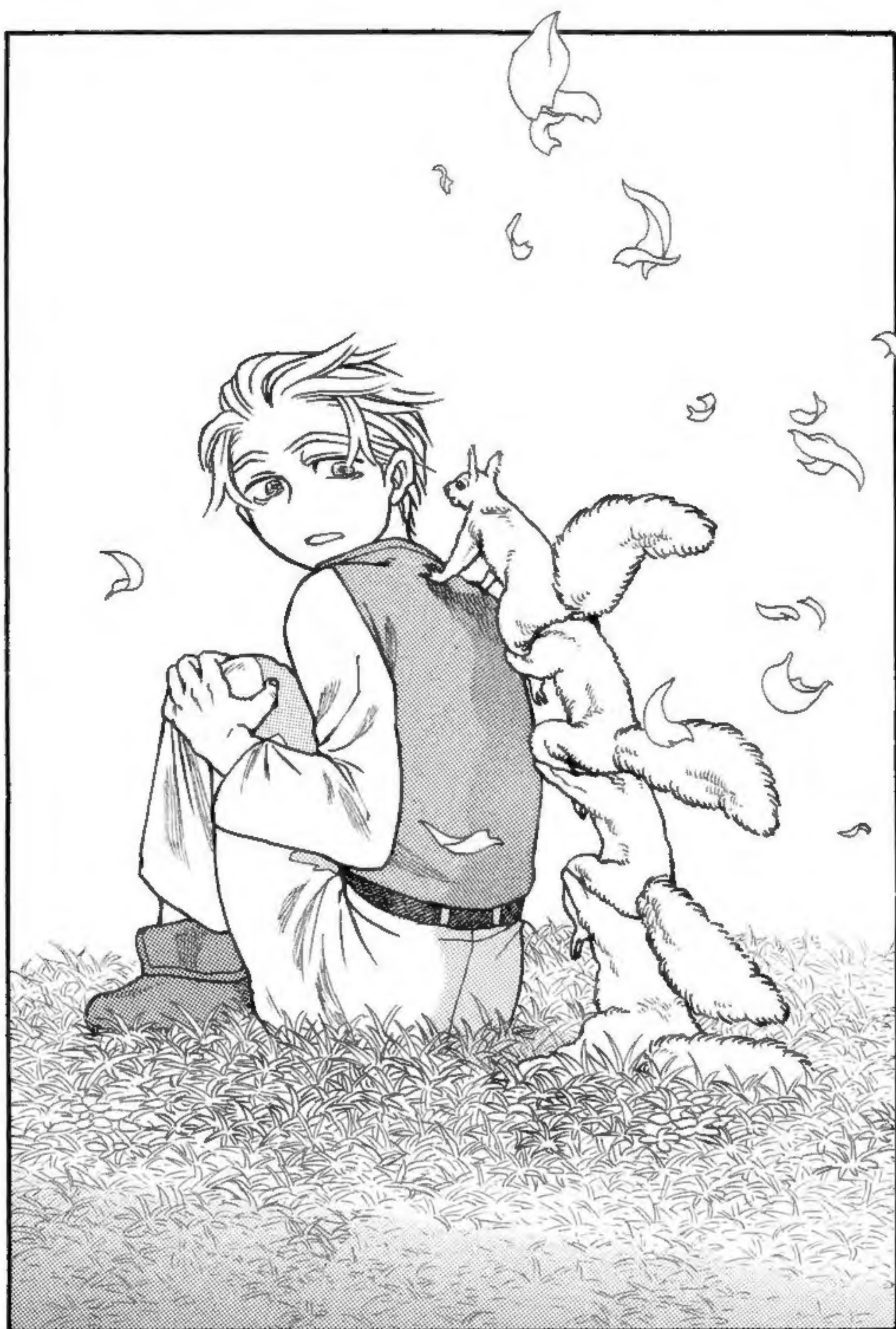
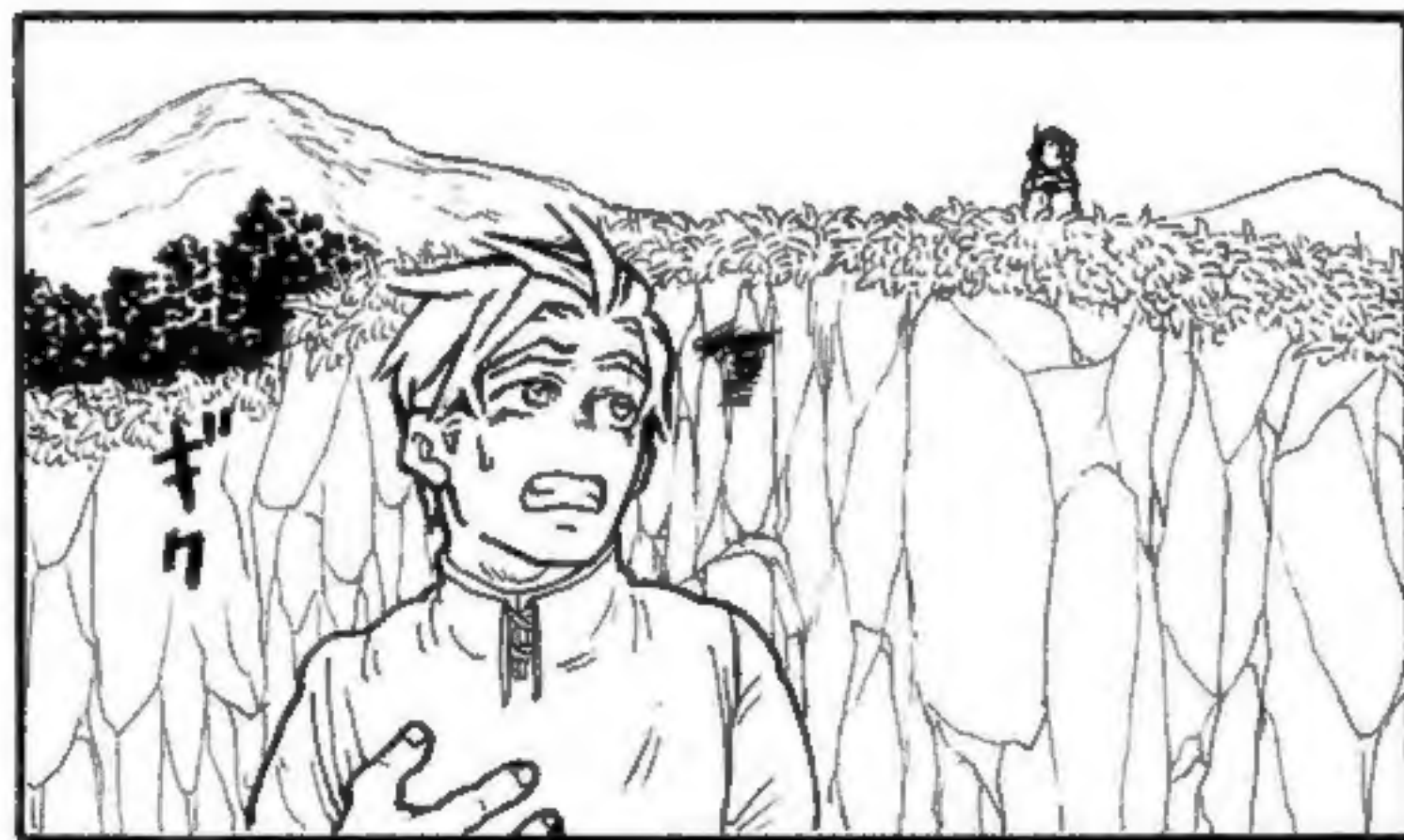
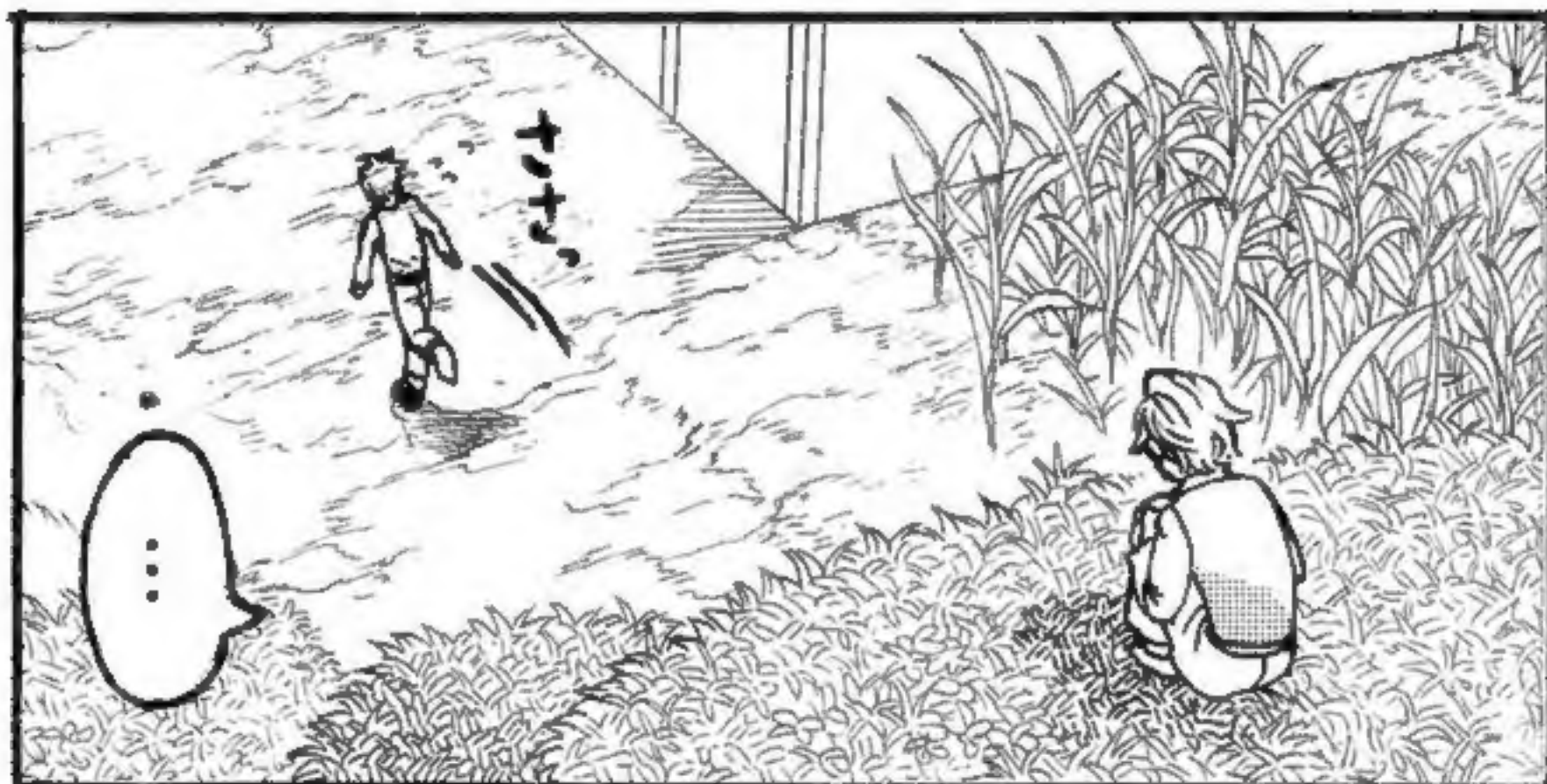
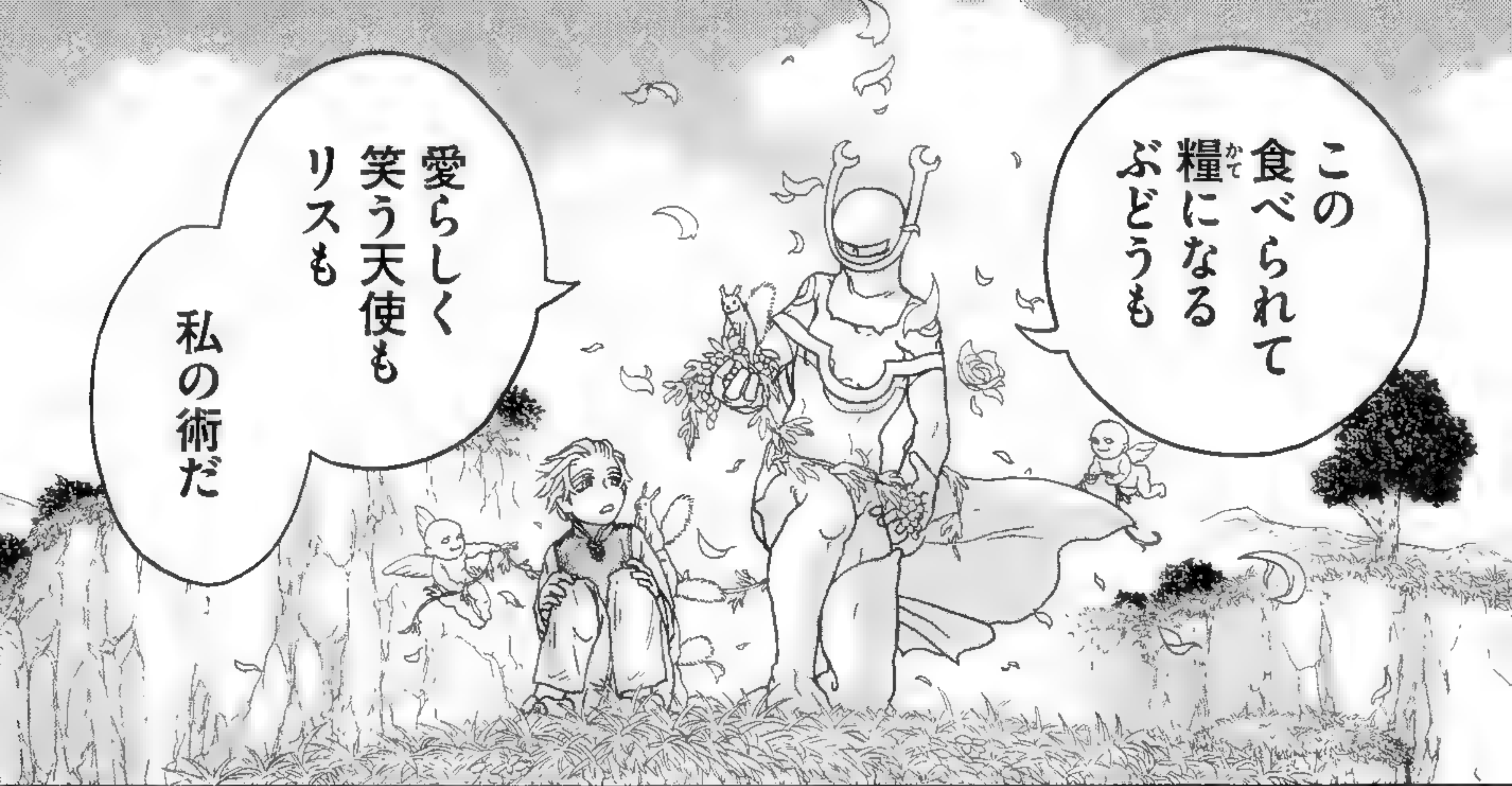
神秘の術を持った5色の哲学者が助けてくれるもの

ほんとだ！
なんか
あったのか!?
言って
くれよ！
どうしたの？
2週間後
…？

ささっ
…

ギク

トン

知って
いるかい？

この食べられて糧になるぶどうも
愛らしく笑う天使もリスも
私の術だ

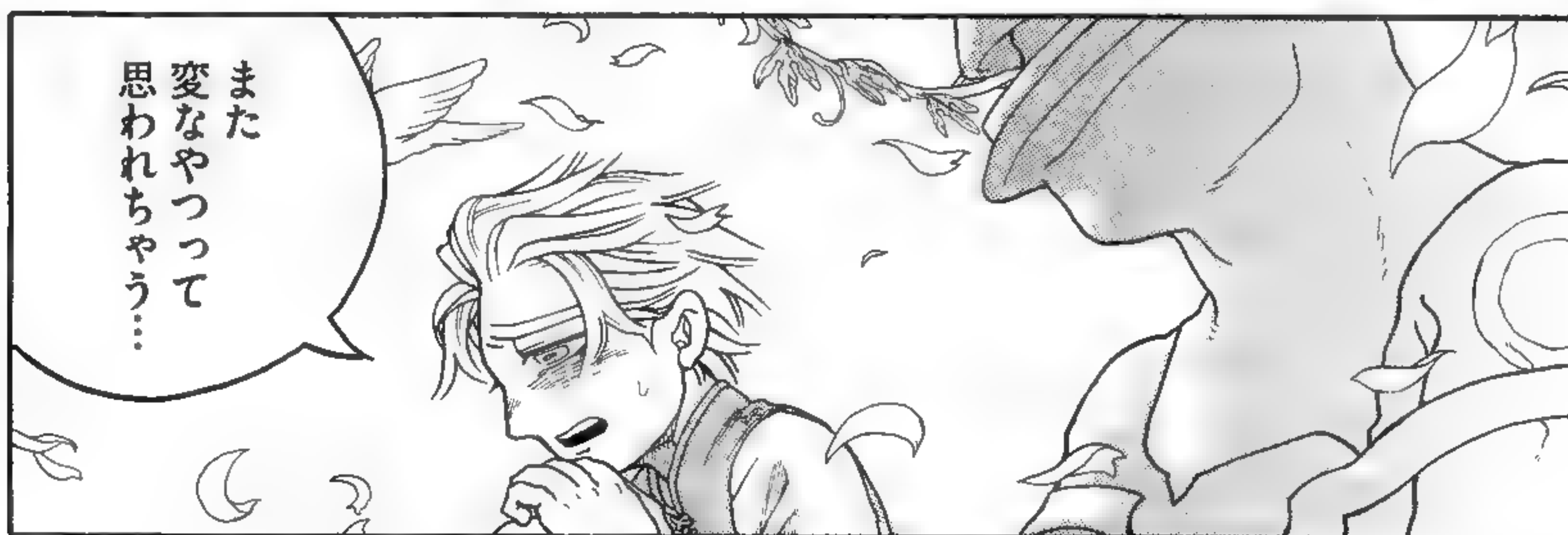
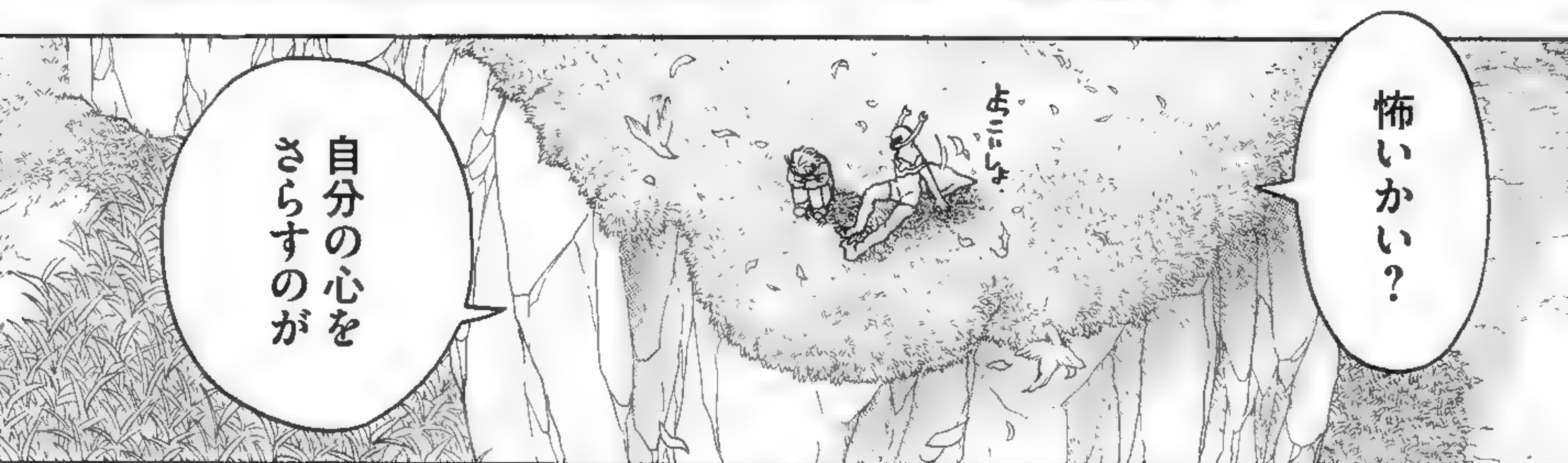
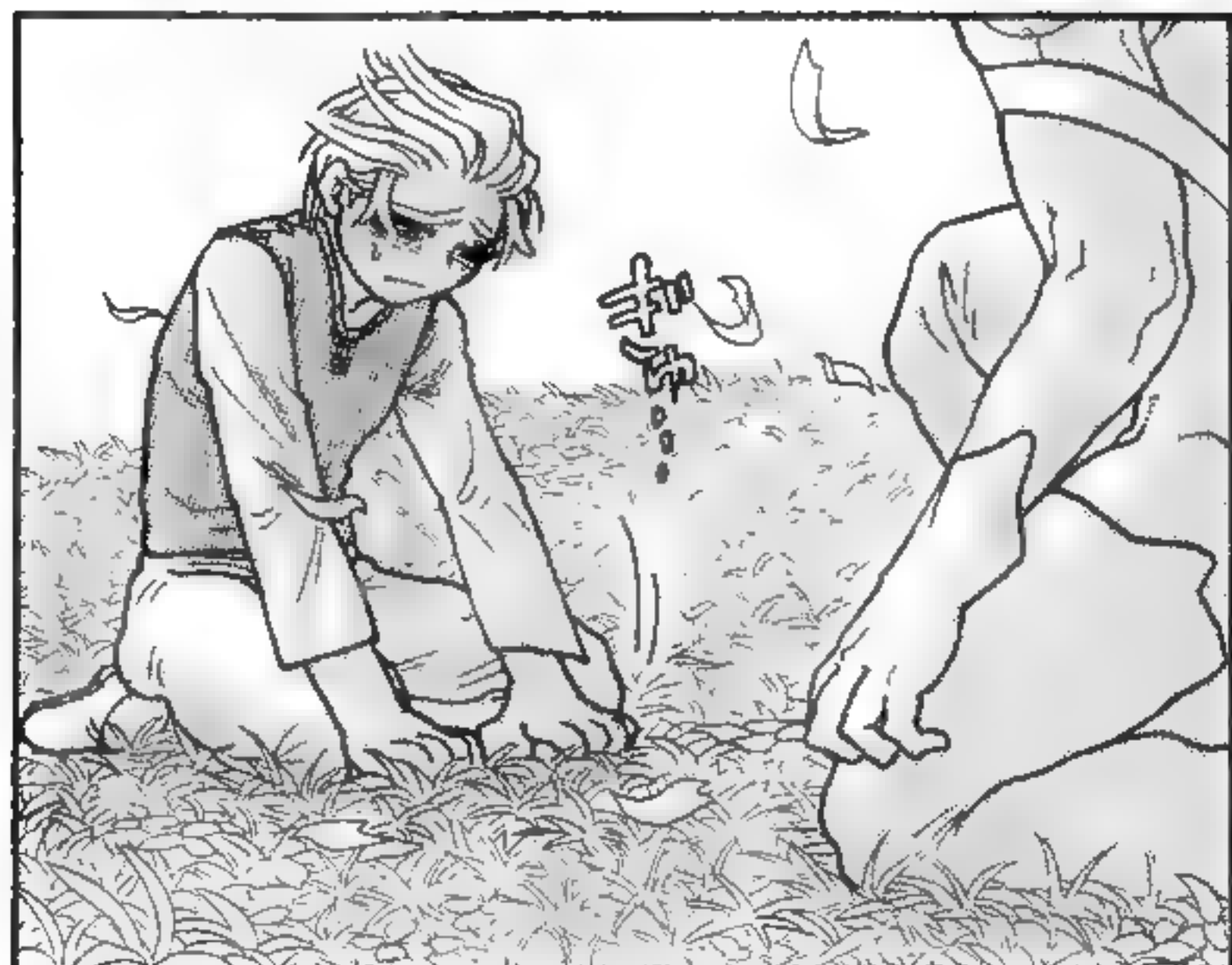
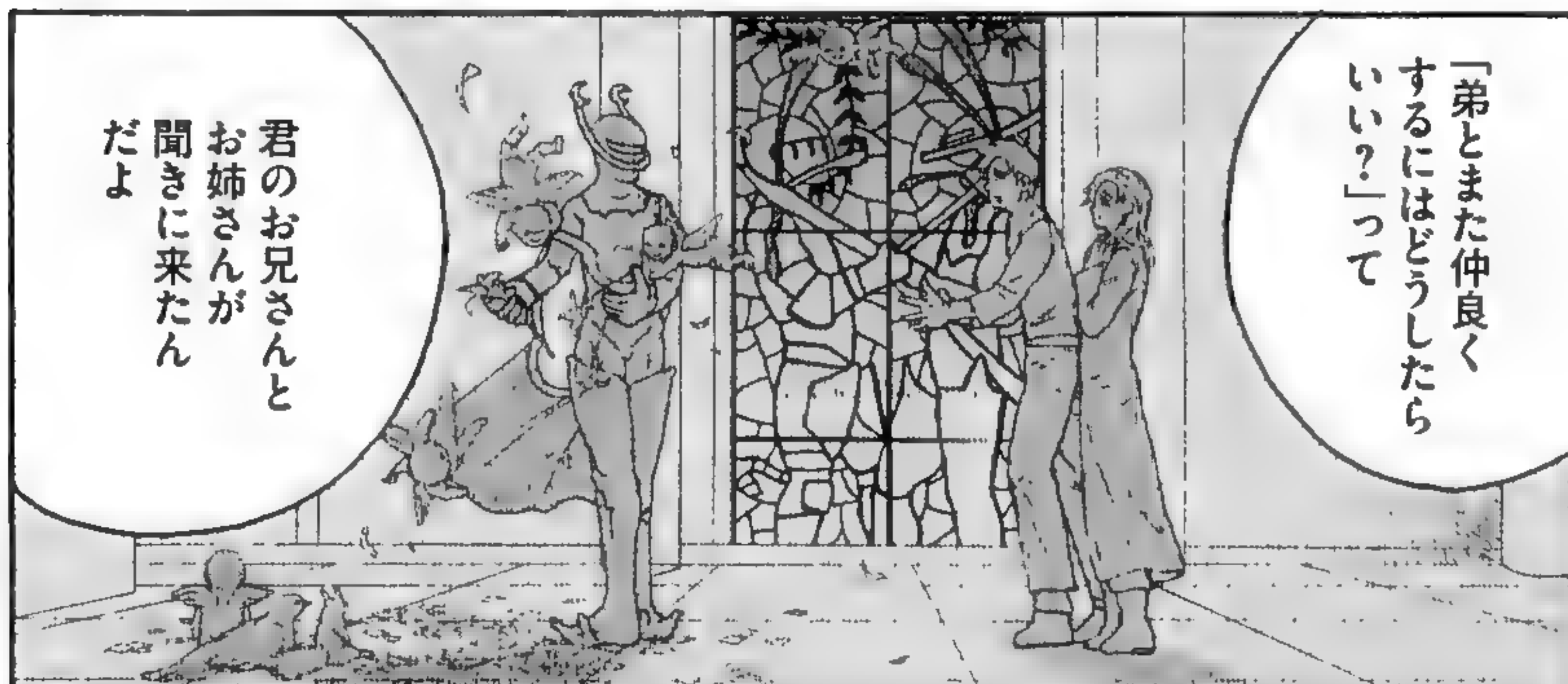
……っ……

ぎゅ…

怖いかい？
よっこいしょ
自分の心をさらすのが

また変なやつって思われちゃう…

あれからスハロ兄たちとも話せなくなっちゃって…
謝って元に戻ろうって言いたいのに

嫌って言われるのが怖くて…

素直になりなさい
傷つく覚悟はいらないよ
今の思いをハッキリ言えばいいんだ
でも……
大丈夫！
「弟とまた仲良くするにはどうしたらいい？」って
君のお兄さんとお姉さんが聞きに来たんだよ

ハハハ
さ 帰りなさい
ちょっと嫌なウワサがあったから急いでね
あら
イドー君帰り？
お兄さん達が心配してたわよ
その……最近元気がないって
え？もう大丈夫？
へえ
白の哲学者さまがねぇ……

あの方
優しいのだけれど決してお顔を見せないのよね
「白」の方は皆 赤くて充血した目を隠すらしいわよ
あの目だけは確かに不気味ですものねぇ
そうそう もう一人
君の友達が友人を傷つけてしまって謝りたいと相談に来たんだが
なんと言ってあげればいいかな？
デオン
もうすぐ白の哲学者さまが伝えてくれるよ
謝ったら許してもらえるよって
思ったままを恐れず真っ直ぐ言えばいい
それが何もかも解決してくれるって……！

はっ
なにもかも——…
はっ
はっ
はっ
はぁっ…
ふんっ
た
ガチャ
ただい…
ふぅ
ふぅ
1007

子供かよ……
やぁ
坊や

坊や
君は
いくつ？
き
きゅう…

やっぱり
10歳以下！
おじゃま
したね
刈り取りは
やはり人間の
喜びだった

なんでみんな
あんなに血が
出てるの…？
うん？

普通には
理解できない
ことだからね
見せてあげようにも
もうみんな死んで
しまったし……

なぁ
兄貴ー
……いいか？

皆殺しは
ダメだ！
10年後
20年後にまた
ここへ来た時
こうして刈り取る
ものが
いてほしいだろ！

そのための
ルールだ
分かってるよ！
でも俺は今
やりたいの！

ズン
お前はどうして
いつもそう
短絡的なんだ
そんなだから
まともに
牛や馬の世話も
できないんだ！
この…
ズン

穀潰し
が！

オイ…
なにしてるか分かってんのか…？
そっちこそ
なに言ったか分かってんのか？

ギュッ!

!
あ…

おぉおぉぉぉぉぉ
ガッ
ガッ

パシャッ

お～～いおい
おい

やってしまったぁ～～～
おぉ～い!!
弟よぉ…!
おい……
おおお…

おお…
ヨロ
ヨロ
今日の収穫はもう終わりだ……

元気でな坊や……
ヨロ…

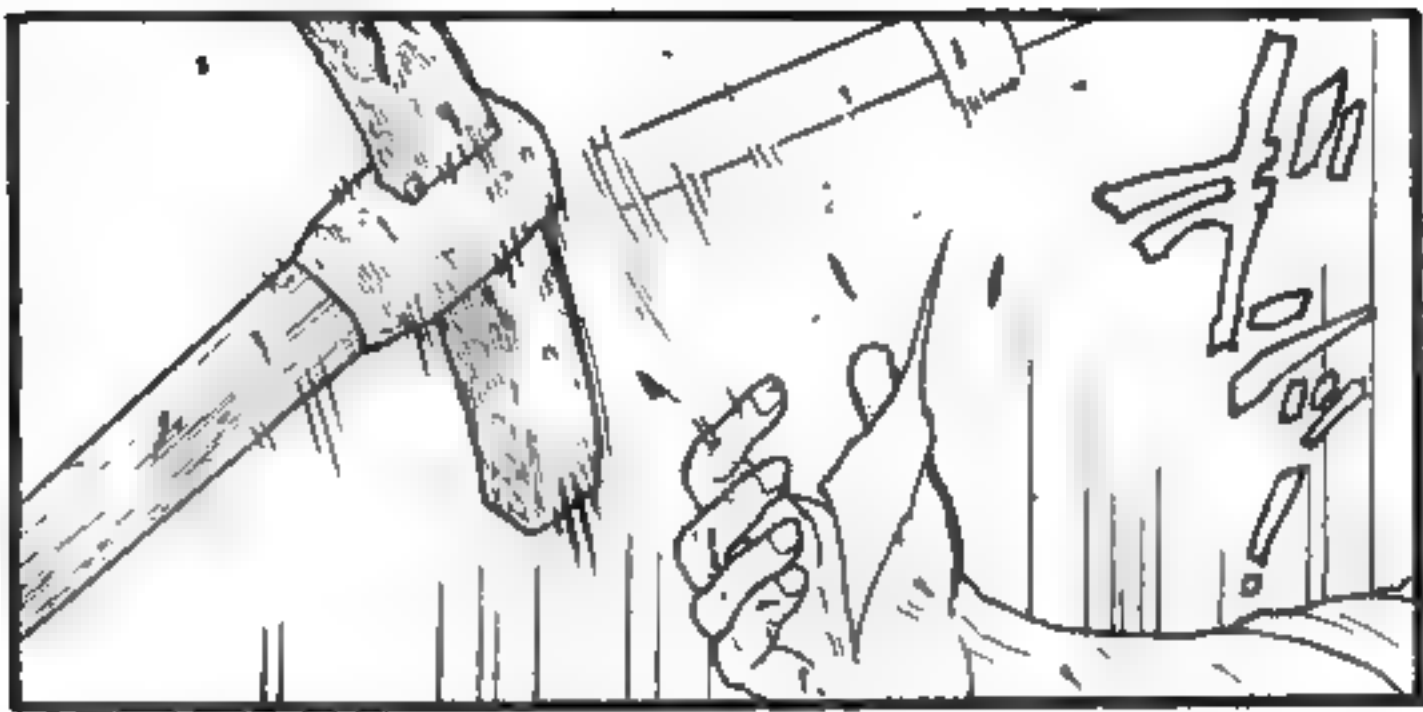
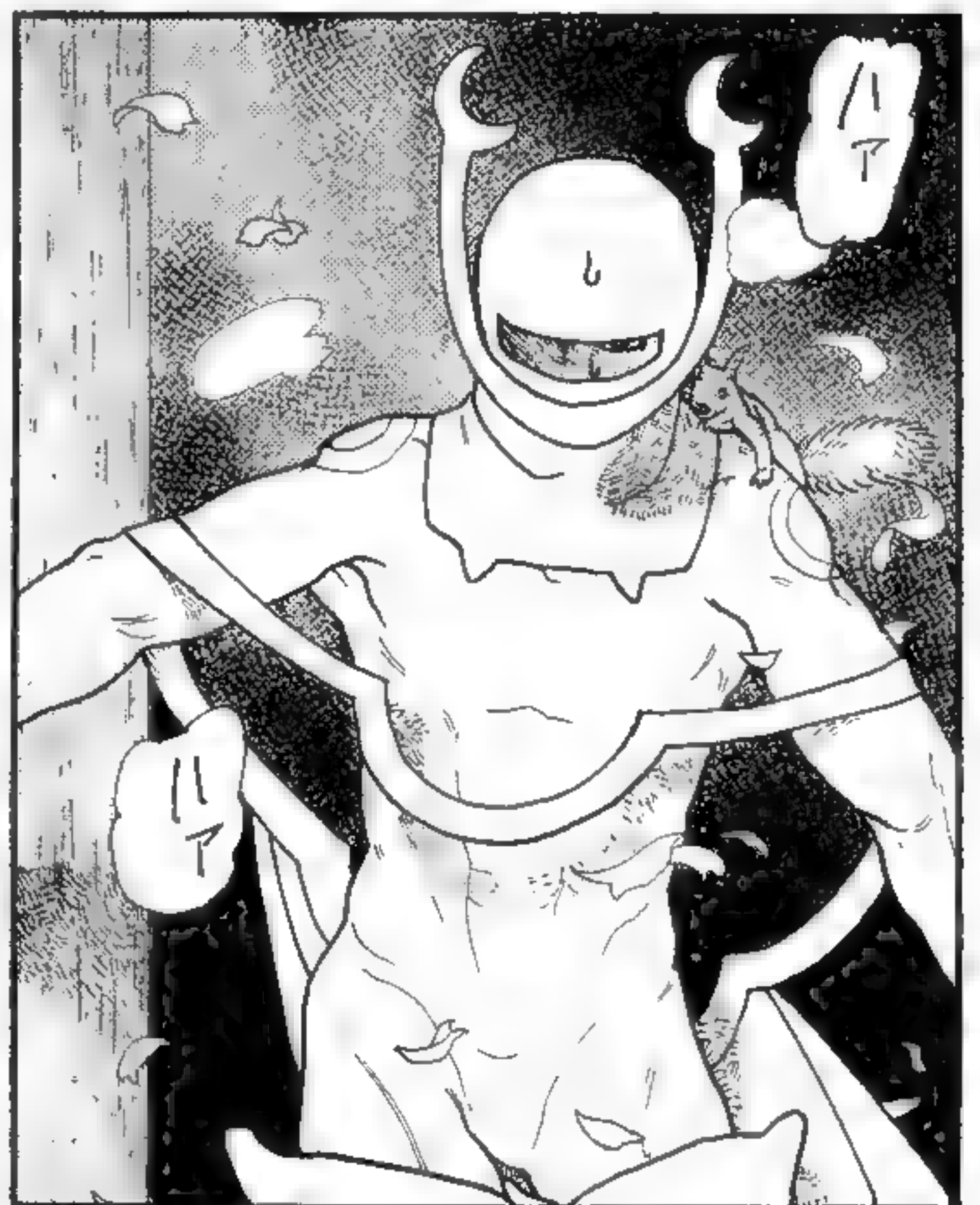
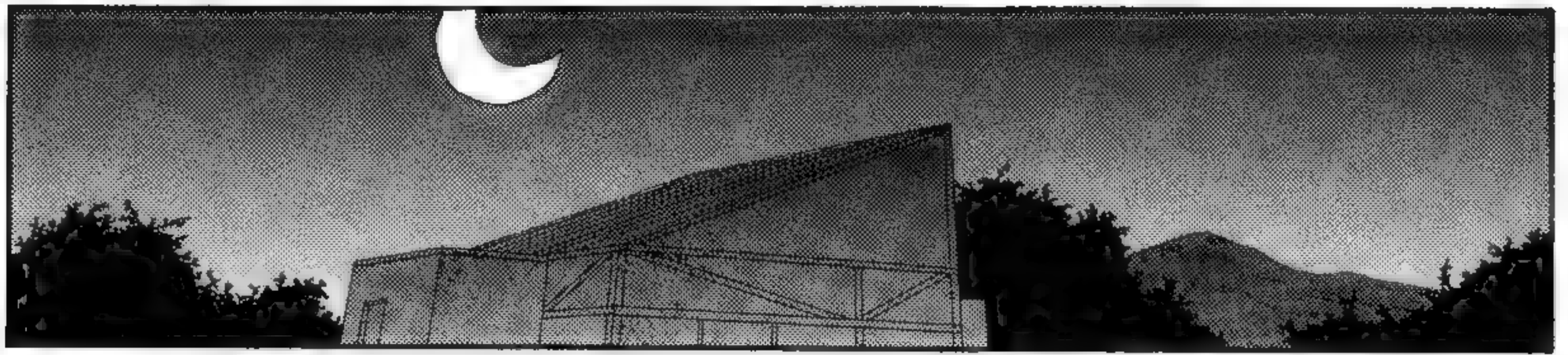
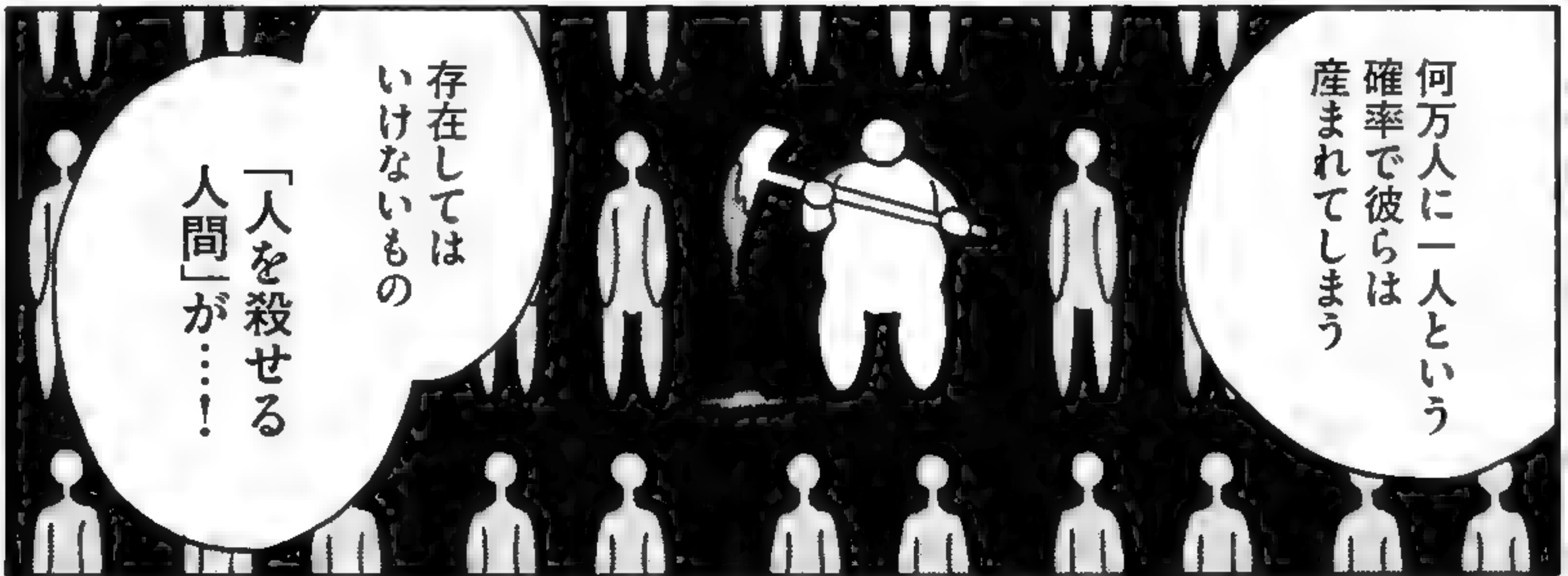
また会う日まで…

ああ…
イドー…

ハア
ハア

そっちの家もか!?
あぁ…

白の哲学者さま……
みんな
みんな動かない……

…イドー
このままでは心が壊れてしまう……!
この煙を吸いなさい

作者近況
六内円栄
初めまして。六内です。作品が載るとゲームを買います。今回はWITCHER3！

みんなそうだ
彼らを倒せる人は
いない
…どうにも
できない……
…！

うっ…
うぅ…っ
イドー
ブルブル
もっと深く
吸って！
ブル

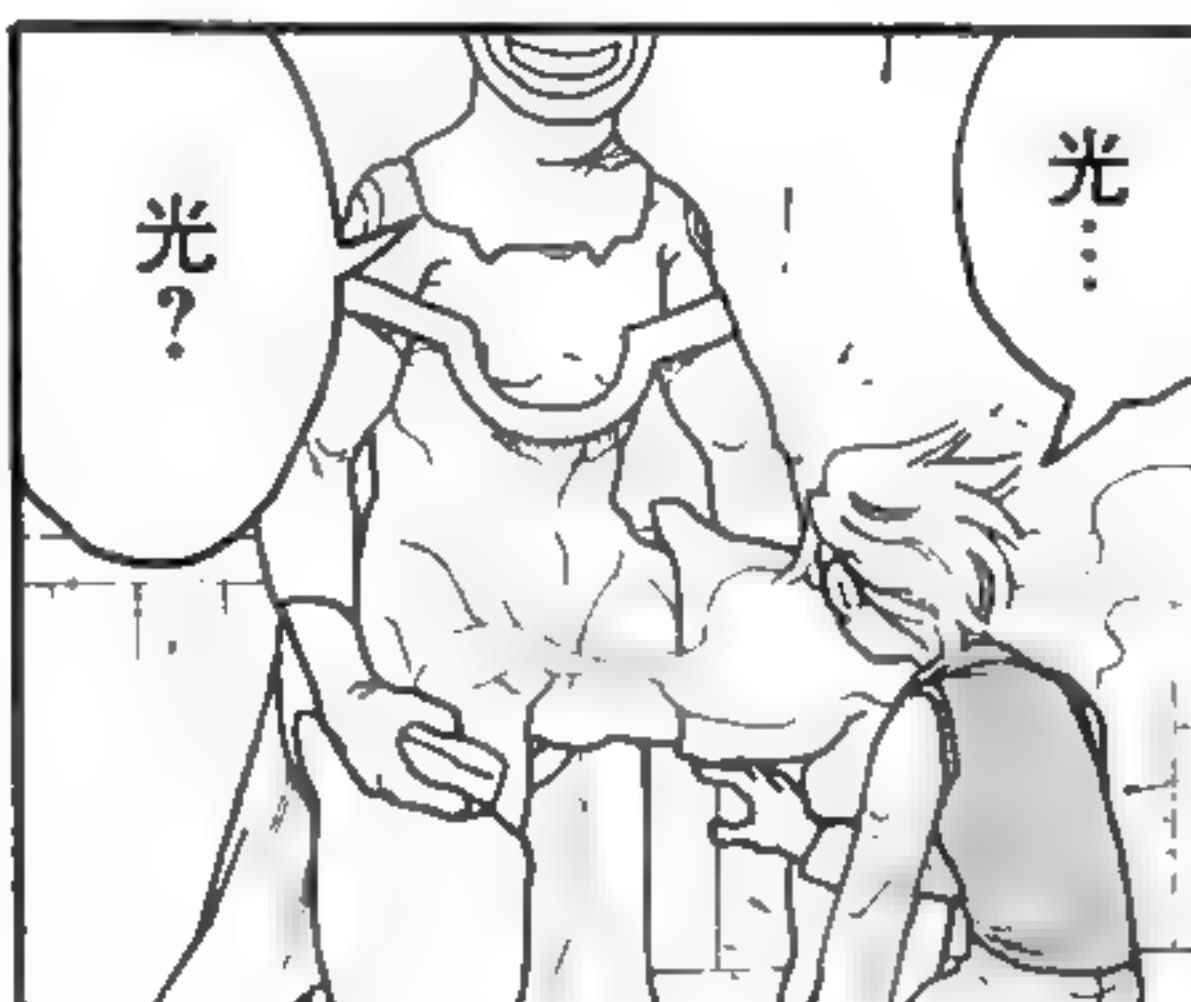
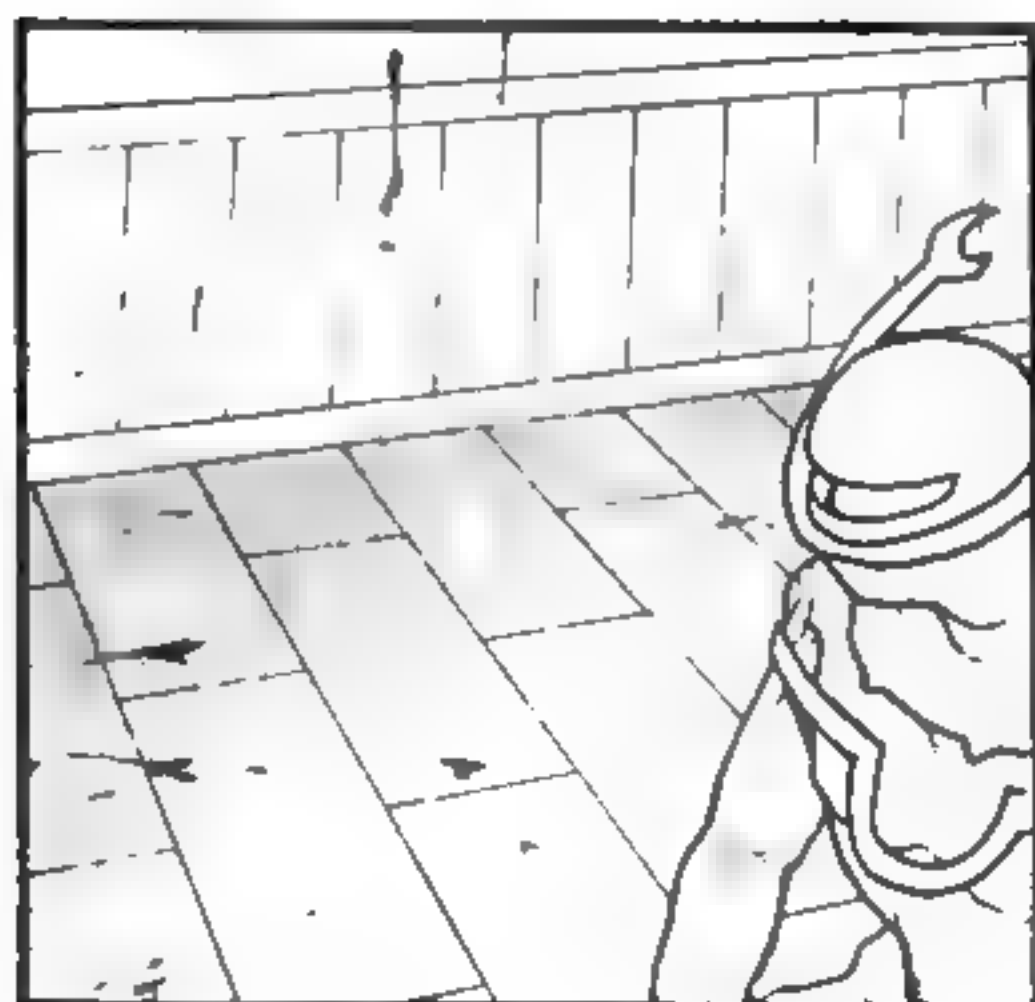
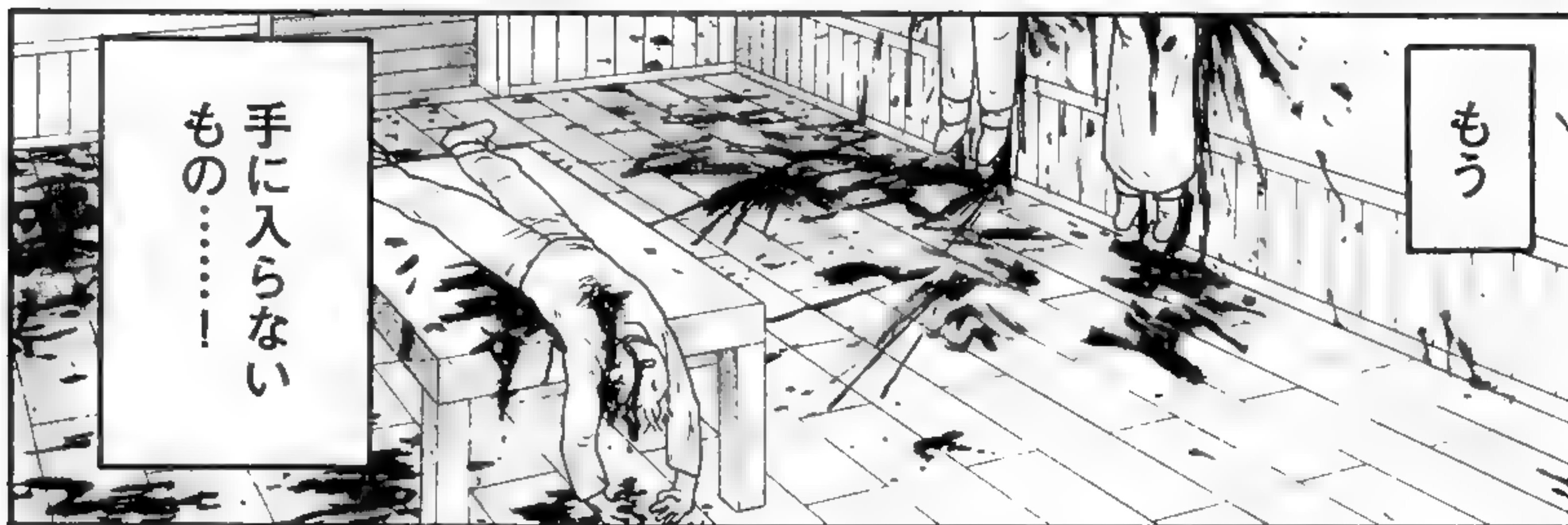
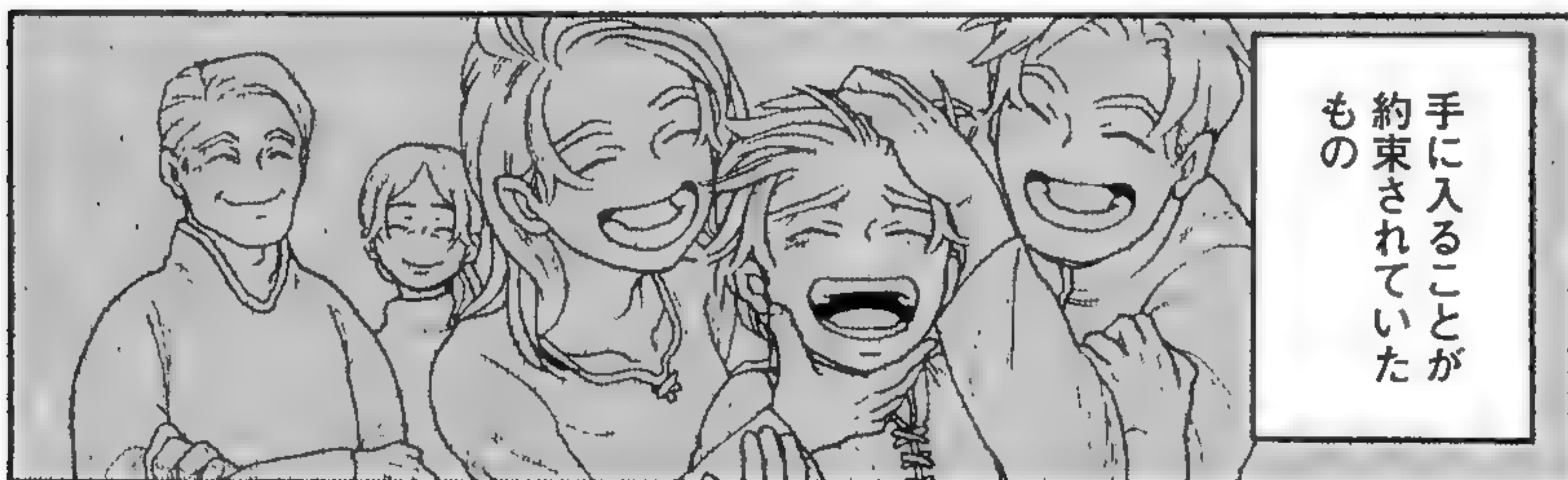
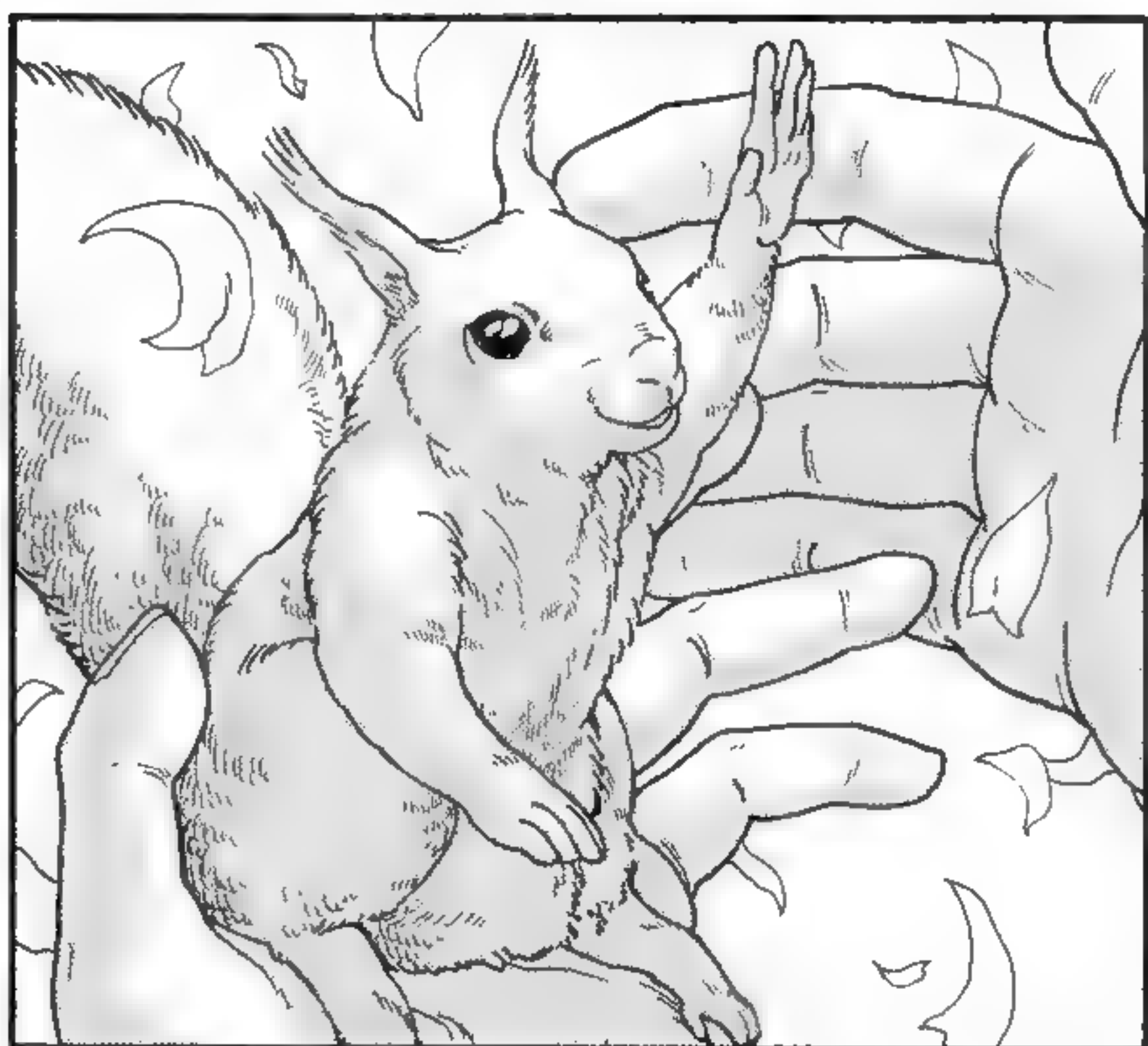
手に入ることが
約束されていた
もの

もう
手に入らない
もの……！

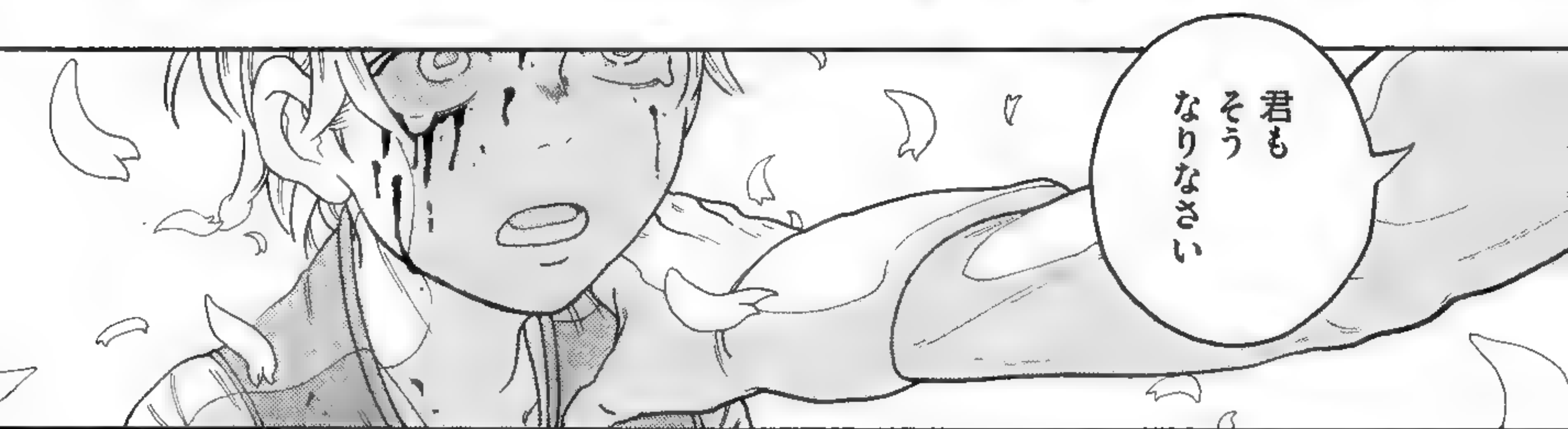
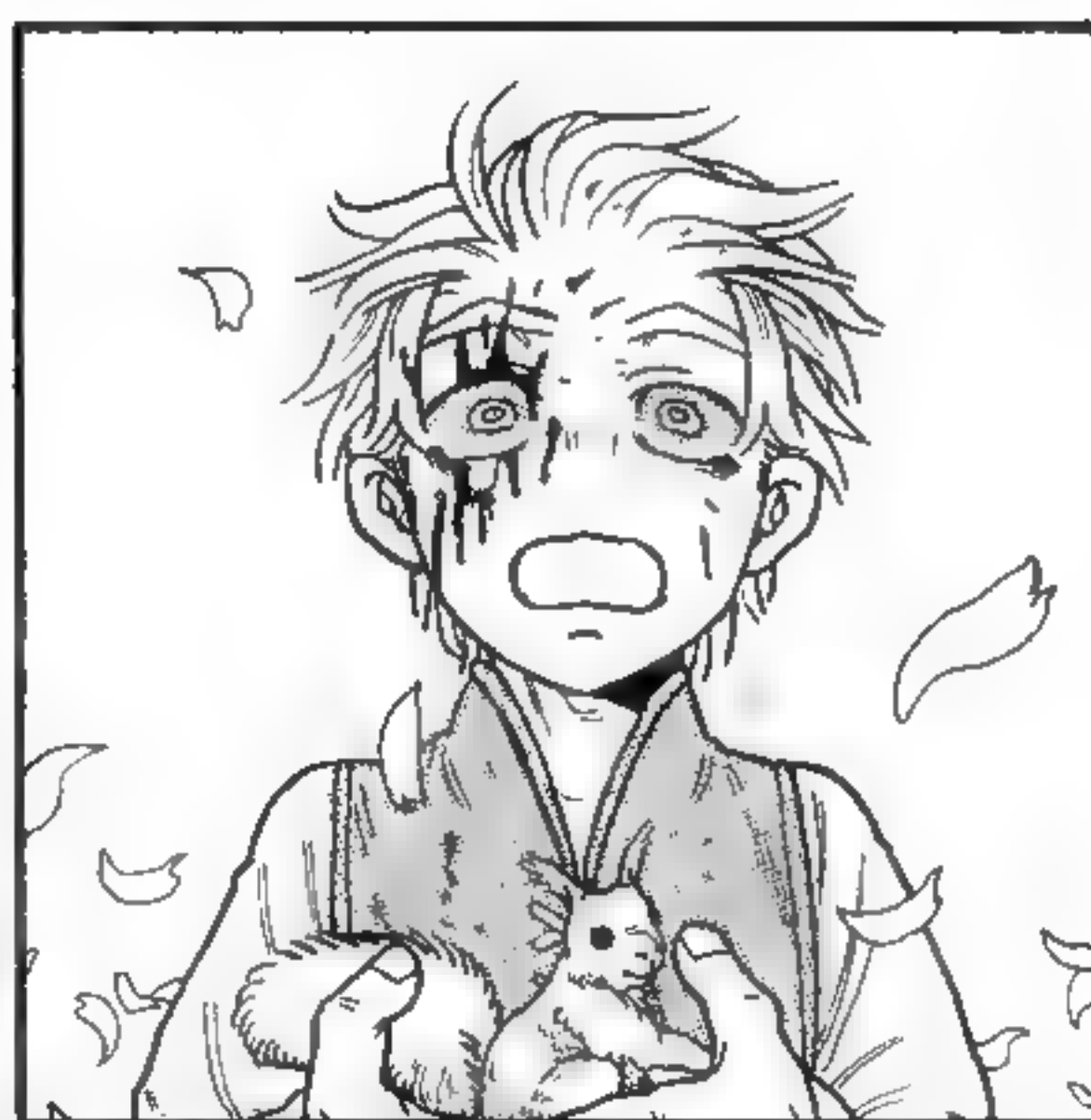
!?

光…
光？

よしちゃんと
幻覚が見えて
きたね
幻覚……？
さぁ手を
こうして
……？
天使の作り方を
教えただろう？
……それが
そこにあると
信じ込む……
そう
それと？
自分の幸せに
関係あると
思い込む……
そうだ
だが初めてで
天使は難しい
もっと単純な
ものがいい
美しかった
もの……
うれしかった
ことを象徴
するもの…！
さぁそれは
ここにある
だろう……!?

「自分の見ている幸福な幻覚を現実にする」
これが「白」の秘術だ

そしてこれは
強烈な
多幸感と幻覚を
もたらす薬だ

我々はこれを
術の強化のために
常用しているが
この薬のために
「白」の協会に
入る者も多い

君も
そう
なりなさい

悲しみも
恐怖も
薬が
忘れさせて
くれる

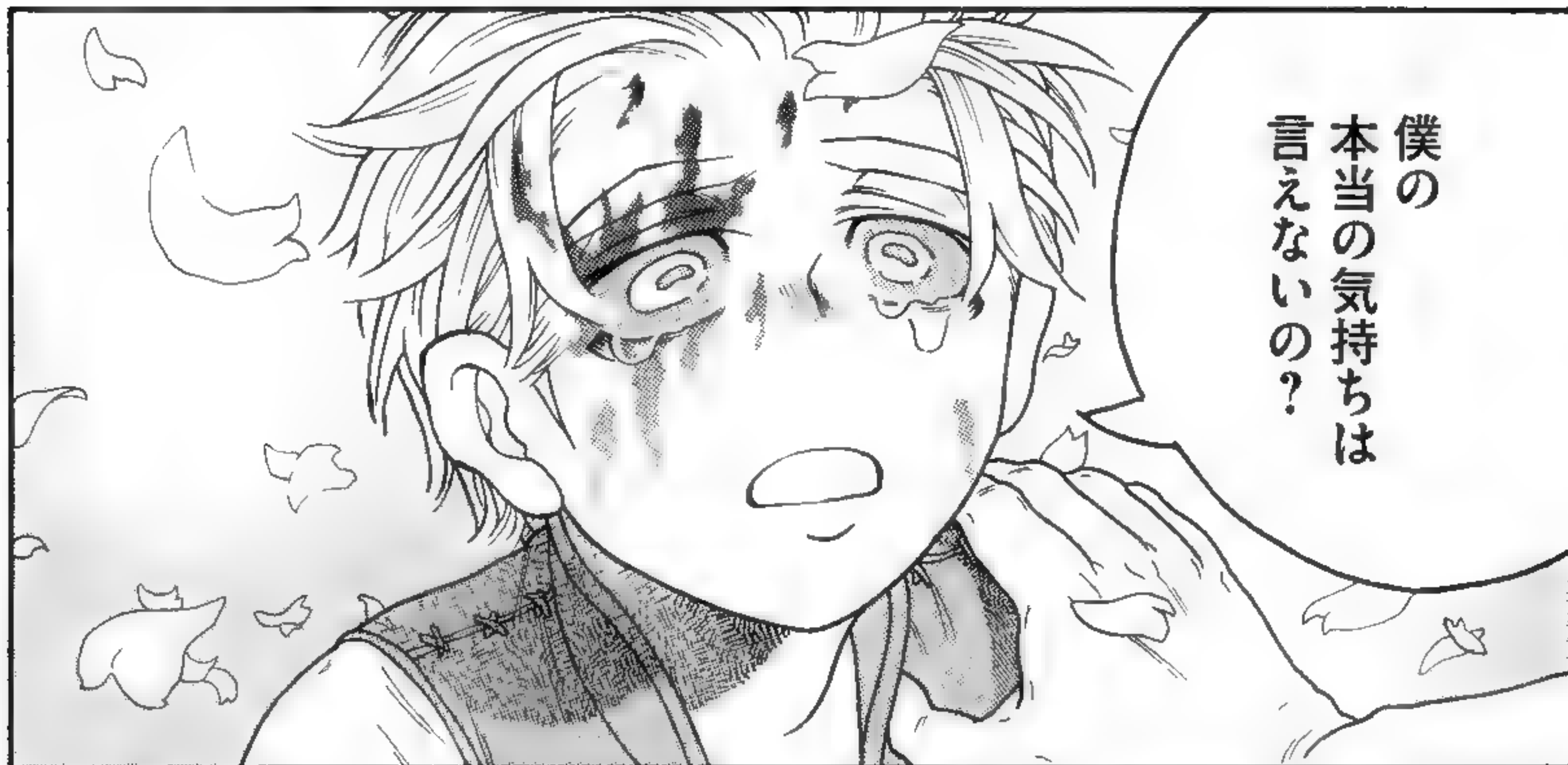
せめて君がこの
理不尽に耐える
心を持つまで…
…また

僕の
本当の気持ちは
言えないの？

素直になれって
言ったじゃない

そうすれば
ぜんぶ
全て
うまく
いくって!!

イドー
もう怖く
ないよ!?
言わない方が
間違ってる！
もう分かったん
だ！
だから…

悪かった

恐怖も
悲しみも
君の幸福に
つながるなら
それだって
造り出せる
隠して
しまって
苦しめと
言ってるんじゃない
天国は
ここにある
そうだろ？
さあ
イドー
君は……
何を作る？

し……
白の方
み
水を
ドン
ドン
ドッ
どうか…
どうぞ中へ
ここにはなんでもありますからね
トトトッ

あぁ…
ありがとうございます…
ガサ
…?
あぁ…あぁ助かりました
いや道の通りに進んでいたはずなのですが…
きっとそれは
昔の村への道でしょう
ここは11年前に一度壊滅した村を
少し場所をずらして再建したものなのです
…
壊滅…?
ガタッ

見てきます
…エコリ！
ガタ。
トン！
…泥棒？
さぁ どうだろう
壊滅…？
また あんなことが あったら……
ガチャッ

また妙な
生き物を入れに
来たのか!
デオン!

俺のせいで
イドーは家族と
すれ違ったまま
別れた……
俺の術が
お前の役に
立つのなら…
あんな些細なことで
ああなるなんて
誰が分かるか!
この僕が口に
したんだぞ!
「もういい」は本音!
何年言わせるんだ…!

だいたい
"黒"の術は
好かん！
人や獣を
いたずらに
混ぜて
玩ぶのは…
うっ うるさいっ
術の強化に
骨やら肉やらを
要求したのは
どこのどいつだ！

ムッ

お互い
育ての親に
似たな
くっくっくっ
はぁ～…
勘弁して
くれ……
未だにお前の
師匠は苦手
なんだ…

しかし11年か
同じ目に遭い
同じように
引き取られて
同じように
協会を
任され……

？
人が来て
いるんだ
話は後でしよう
そっちの協会で
待っていてくれ

あの音
忘れるものか

あれは

人間が
死んだ音だ

おぉ…
おぉ…！
坊や！

立派になって…！
ドド
ドド
ドド
あぁ
村も立派になっていたがなんと…！

思わぬ収穫も
最高だな!!

パキーン
パシャッ…
パキ

!!?
なっ……だ
誰だっ君は…
おっ…覚えてないの!?

妹の
エコリだよ
本当に
知らない
あなたは
彼女も見逃して
くれたじゃないか
この子がまだ
3歳だった
から
ぜ
絶対に
いなかった
あの家では
君しか……
机の上で
泣いていた
だろう…!?

ダッ
!?
待ってくれ!

なんだか分からんが復讐を考える奴なんて初めてだ!
逃げさせてもらうよ!
違う!!

復讐なんて300年前の単語だ!
僕は一度もあなたを死体にしたいとは思っていないんだ!
僕はただ…
どいて

くれっ
えっ

デオン

…あれ？
ニュ

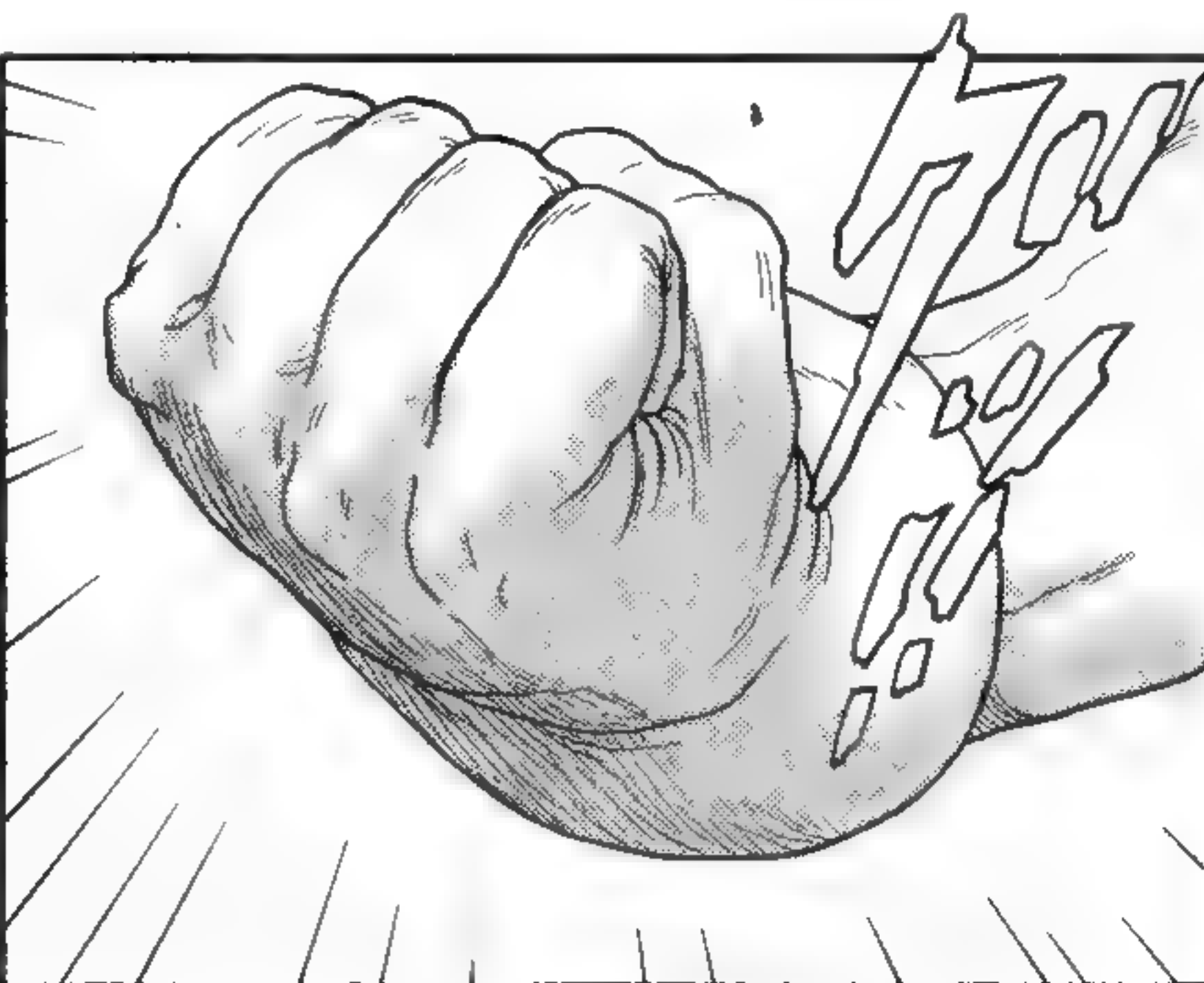
——一目(ひとめ)で

彼が僕とは
別の道で
同じ努力を
していたと
悟った

僕らは人を
殺せない
でも
神の定義する人間じゃあなければ
殺せるんだよ

……
潮の7日
誕生――…

たとえば
術で造った人造人間ならば…!!
当時6歳だった
僕が触ると
嫌がって泣いて
しまった……
人格を
人生を
潮の8日
この日は親戚が
集まって――…

骨を
肉を
養鳥の2日…
正位置の8日…
桃の16日…
太洋の1日…
幻に見るほど信じ込んで造るのだ
湿の10日…
イドー
人はムリだ
天使のようにただ幸せなものではないだろう？
いいえ師匠
できますとも
…光輪の26日
彼女は我が幸福の象徴
彼女の握るナイフが僕に刺さり
彼女の才能に気付く――…
グッ

あんな
恥も拒絶も
恐れず進む直情は
初めて見たんだ…
幼い僕が
するべきだった
こと
ダッ
僕を幸せに
するはずだった
もの……
その全てが
あの中に
あった…！
天国が
ここにあると
いうのなら
ダッ
僕のここには
殺意が
ほしい
殺したいとは
思えなくとも
あの衝動が
欲しいと願う
心は
持てるのだ!!
さぁ
エコリ
ガッ
言って
くれ…！

ぶっ殺してやる…!

ぶっ殺して
やる!!!

ブン…
お母さんのっ
お父さんのっ
スハロ兄の
ヘーデル姉の
カタキ…!!
はぁ
はぁ…

イドー兄…！
ぱぁっ

楽しかったかい……？
うん！
イドー兄にも分けてあげたいくらい！

僕は一生抱けない感情だからなぁ…
むー…
つまんないの

でも

きれいだったよ

死は来たれし　おわり　六内氏の新作をお楽しみに!